

ワークショップ

# 主観的Well-beingの科学

## The Science of Subjective Well-being

講師

グラーツ医科大学准教授

エルフリーデ リナーテ グライメル氏

Univ.-Prof.<sup>in</sup> Dr.<sup>in</sup> phil. Elfriede Renate Greimel



歴史、哲学、社会学を含めた多面的な立場から主観的Well-beingを概観します。また、社会的不平等、社会参加、ソーシャルサポートなど主観的Well-beingに関連する条件について触れ、主観的Well-beingの多面性、定義、異なった国における主観的Well-beingの測定について理解を深めます。

エルフリーデ グライメル氏 プロフィール

1986年よりグラーツ医科大学に勤務、2000年より同大学医療心理学講座准教授に就任。異文化を対象にwell-being、QOLに関する研究を行っている。

日時 2014年**11月25日（火） 11:00~12:00**

（10:50分受付開始）

場所 **神戸大学人間発達環境学研究科 大会議室**

言語：英語

テーマに関心のある方はふるってご参加ください。

お申し込み方法

参加を希望される方は、11月24日（月）までに下記のメールアドレスまで、所属、名前、メールアドレスをご連絡ください。

健康発達論コース 加藤佳子：ykatou@crystal.kobe-u.ac.jp

個人情報の取り扱いについて

参加登録に係るメールアドレス、名前、学校・会社名、部署名の個人情報は適切に管理し、本セミナーに関する連絡、参加者数の把握、統計等に利用し、利用目的以外には使用しません。